

60

P 午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和7年2月24日 14時20分～17時00分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
101	●	②	③	④	⑤

↓

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
102	①	②	●	④	●

↓

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

1 80歳の女性。右変形性股関節症に対し人工関節全置換術を施行。1週間が経過し、歩行器での移動が可能となった。本症例に Daniels らの徒手筋力テストに基づき、左中殿筋の段階4の評価を行う。

適切な測定はどれか。

1. 側臥位を計測姿勢とする。
2. 右側の股関節は屈曲させる。
3. 骨盤が回旋しないように固定する。
4. 左下肢は外旋位とする。
5. 最大の抵抗を足関節から加え、姿勢を保持できる。

次の文により、2、3の問いに答えよ。

6歳の男児。右股関節痛を訴えている。単純エックス線写真(別冊No. 1)を別に示す。

2 疑うべき疾患はどれか。

1. Perthes 病
2. 大腿骨頭壊死症
3. 大腿骨頭すべり症
4. 単純性股関節炎
5. 発育性股関節形成不全

別 冊

No. 1

3 この時期の理学療法で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 右股関節の内転位保持
2. 短下肢装具での立位練習
3. 対称的な座位バランス練習
4. 右側方からの起き上がり動作指導
5. 坐骨結節で負荷できる下肢装具での歩行練習

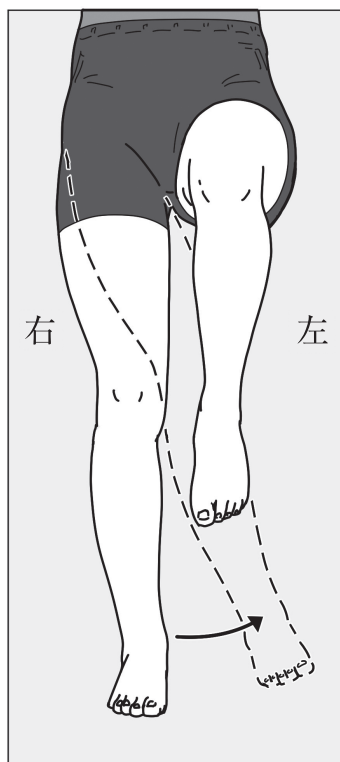
4 70歳の女性。急性心筋梗塞で入院した。身長 160 cm。体重 70 kg。安静時心拍数 70/分。安静時血圧 130/70 mmHg。心臓超音波検査にて低左心機能(LVEF < 40%)が指摘されている。

Karvonen 法($k = 0.5$)を用いて計算した全身持久力運動の目標心拍数で正しいのはどれか。

1. 90/分
2. 100/分
3. 110/分
4. 120/分
5. 130/分

5 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準
1995年)に従って図のように背臥位で右股関節の可動域を測定する。

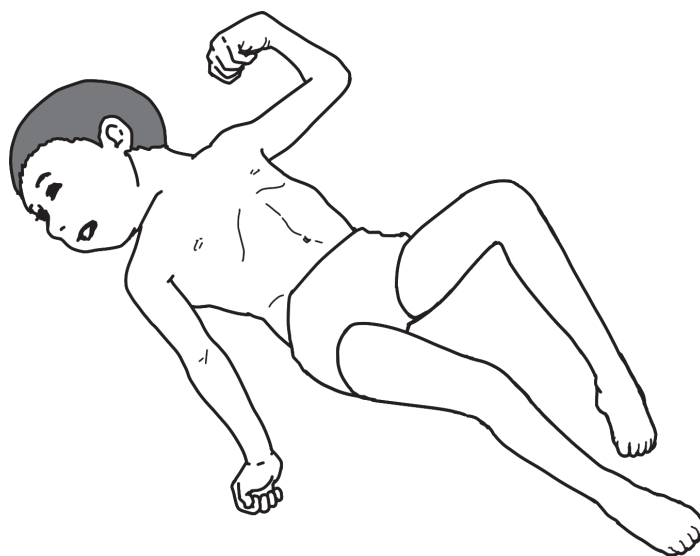
正しいのはどれか。



1. 運動方向は内旋である。
2. 参考可動域は45度である。
3. 股関節が外旋しないようにする。
4. 基本軸は両側の上前腸骨棘を結ぶ直線である。
5. 移動軸は上前腸骨棘と第二中足骨長軸を結ぶ線である。

6 5歳の男児。脳性麻痺による痙直型四肢麻痺である。背臥位で図のような姿勢を示す。

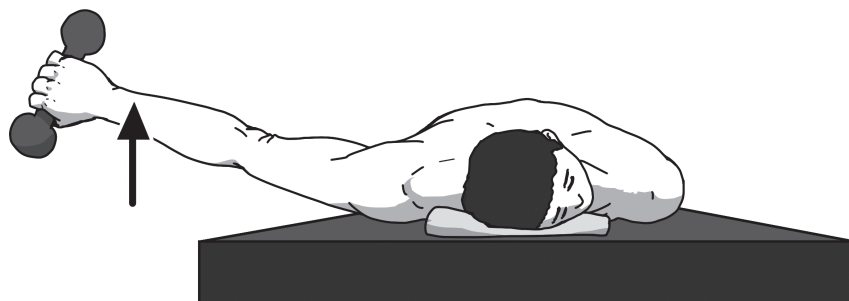
影響しているのはどれか。



1. Moro 反射
2. 陽性支持反射
3. 緊張性迷路反射
4. 対称性緊張性頸反射
5. 非対称性緊張性頸反射

7 30歳の男性。右腱板損傷の修復術後6か月。図に示す方法で等張性筋力増強運動を行っている。

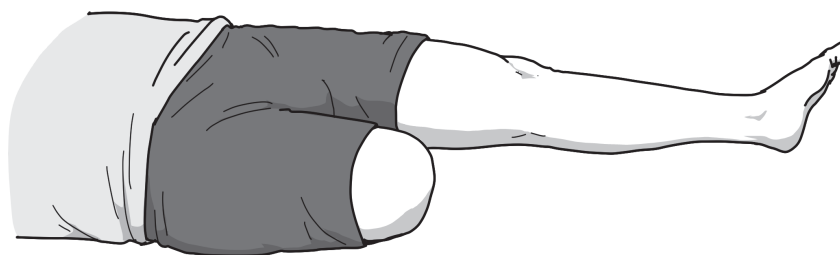
このトレーニングで対象となる筋はどれか。



1. 烏口腕筋
2. 棘下筋
3. 小胸筋
4. 前鋸筋
5. 大胸筋

8 32歳の男性。交通事故で4週前に右大腿骨を図のように遠位部で切断した。今後、大腿義足を作製する。

切断側の身体計測で正しいのはどれか。2つ選べ。



1. 測定肢位は背臥位とする。
2. 断端最小前後径は大転子レベルで計測する。
3. 大腿長は坐骨結節から断端末までの距離である。
4. 大腿長は断端末の軟部組織を押し上げて計測する。
5. 切断肢側の力源となる実質的な長さを確認するために機能的断端長を測定する。

9 20歳の男性。1か月前に転倒し、疼痛は軽減したが右膝関節の不安定感があり来院した。実施した検査を図に示す。

この検査の対象はどれか。

ただし、矢印は検査者が力を加えた方向を示す。



1. 前十字靭帯
2. 後十字靭帯
3. 内側側副靭帯
4. 外側側副靭帯
5. 内側半月板

10 70歳の男性。食道癌術後に集中治療室に入室中。

積極的に離床を行ってもよいのはどの場合か。

1. RASS-3である。
2. 疼痛がNRS8である。
3. 心拍数120/分である。
4. 平均動脈圧80 mmHgである。
5. SOFA〈Sequential Organ Failure Assessment〉scoreが前日よりも4点増加している。

11 70歳の男性。Parkinson病。Hoehn & Yahrの重症度分類ステージⅢ。歩行時にたびたびすくみ足や小刻み歩行からの突進を生じる。

この患者の歩行練習で適切なのはどれか。

1. 直線上を継ぎ足歩行する。
2. できるだけ歩行速度を上げる。
3. 簡単な計算をしながら歩行する。
4. 等間隔の線を踏みながら歩行する。
5. 足首に重錘バンドをつけて歩行する。

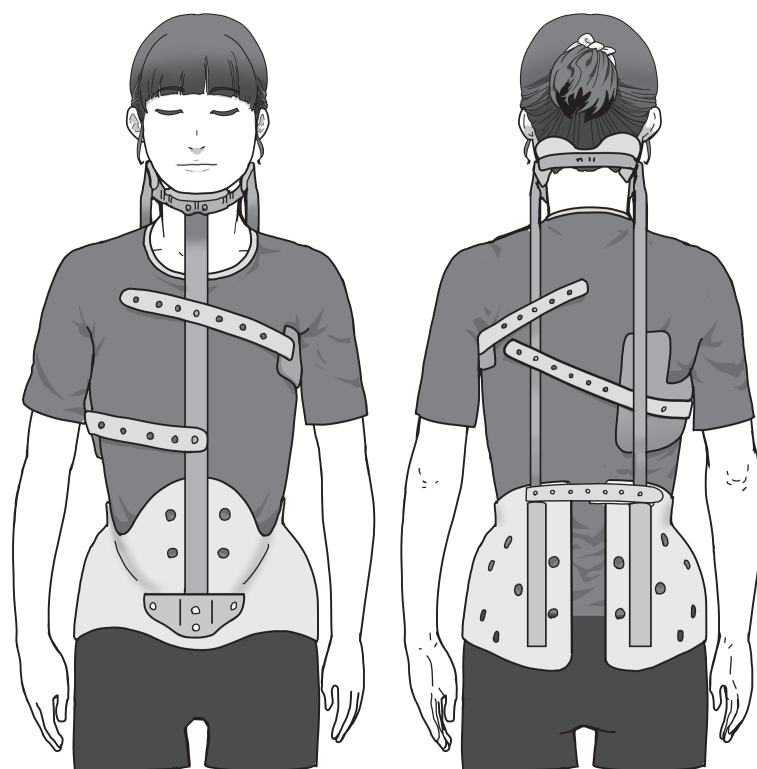
12 58歳の男性。胸髄の脊髄腫瘍摘出術後、両下肢に明らかな運動麻痺、表在感覚障害はないが、深部感覚に重度鈍麻がみられた。開眼すると立位保持可能だが、閉眼するとふらついて倒れそうになる。また、歩行時にもふらつきがあり、踵打歩行が認められる。

運動療法で適切なのはどれか。

1. Buerger 体操
2. Codman 体操
3. Frenkel 体操
4. Klapp 体操
5. Williams 体操

13 15歳の女子。検診で体幹前屈による肋骨の突出を認め受診した。レントゲン検査で胸椎に30度のCobb角を認めた。処方された体幹装具を図に示す。

この装具の名称はどれか。



1. Halo 装具
2. Jewett 装具
3. Milwaukee 装具
4. SOMI 装具
5. Taylor 型装具

14 75歳の男性。間質性肺疾患で入院中。安静時も頻呼吸で、頸部の呼吸補助筋活動が亢進し、吸気時の胸骨上切痕および鎖骨上窩の陥凹を認める。

この患者に対する理学療法で最も適切なのはどれか。

1. 気道の吸引を行う。
2. 上肢の筋力増強運動を行う。
3. 腹部引き込み動作の練習を行う。
4. 徒手的な胸郭可動域の拡大運動を行う。
5. 負荷を加えて吸気筋トレーニングを行う。

15 25歳の女性。1か月ほど前から熱いラーメンを吹いて冷ましていると右の手足に力が入らなくなる症状が数分続くことがあったが、その後回復したため様子を見ていた。数日前にも同様の症状があり、心配になり病院を受診した。既往歴に特記すべきことはない。脳血管造影検査の正面像および側面像(別冊No. 2)を別に示す。

この患者で疑う疾患はどれか。

1. 脳炎
2. 脳腫瘍
3. もやもや病
4. 硬膜動静脈瘻
5. アテローム性脳梗塞

別冊

No. 2

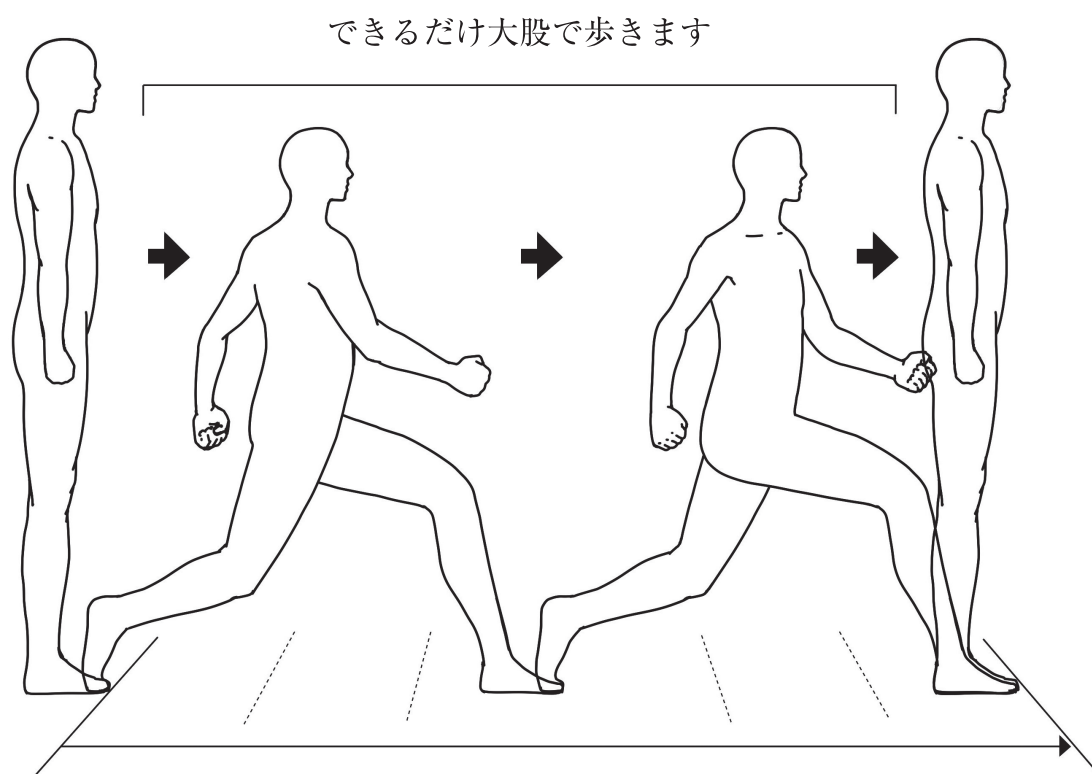
16 75歳の男性。糖尿病性腎症のため維持血液透析中。

この患者の運動耐容能を評価する検査はどれか。

1. CAVI
2. HOMA-R
3. HRV〈Heart Rate Viability〉
4. 足関節上腕血圧比〈ABI〉
5. 心肺運動負荷試験〈CPX〉

17 介護予防事業におけるスクリーニングテストを図に示す。

このテストで確認可能なのはどれか。



1. サルコペニア
2. ダイナペニア
3. ポストポリオ症候群
4. メタボリックシンドローム
5. ロコモティブシンドローム

18 77歳の女性。自宅で転倒し救急車で搬入。右大腿骨頸部骨折に対し、人工骨頭置換術が施行された。術後の右股関節は背臥位で外旋位を呈していた。翌日に患者が右足の筋力低下を訴えたため、MMTを評価したところ右足関節背屈筋0であった。

右足関節背屈筋力低下に対する物理療法で適切なのはどれか。

1. 温熱療法
2. 赤外線療法
3. 体外衝撃波療法
4. 超音波療法
5. 電気刺激療法

19 62歳の男性。転倒し前額部を強打し、脊髄損傷と診断された。受傷後3日目のkey muscleのMMTは両側三角筋4、肘屈筋5、肘伸筋2、手関節背屈筋3、中指末節屈筋0、小指外転筋0、下肢筋0。両側乳頭部以下の触覚と痛覚は脱失。肛門の随意収縮と感覚は保たれていた。

この患者のASIA機能障害尺度[ASIA Impairment Scale(AIS)]はどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

20 75歳の男性。体重75kg。慢性心不全。運動療法中の心電図(別冊No. 3)を別に示す。Aは運動開始前、Bは自転車エルゴメーター30W負荷の運動療法中である。正しいのはどれか。

1. Aでは陰性T波を認める。
2. Aの心拍数は60/分未満である。
3. AはLown分類Ⅲである。
4. BではSTの低下を認める。
5. Bの心拍数は120/分以上である。

別冊 No. 3

21 CBRマトリクスに含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 教育
2. 人生の質
3. バリアフリー
4. エンパワメント
5. ユニバーサルデザイン

22 要介護者を対象としたケアプラン第1表に記載される項目はどれか。

1. 総合的な援助の方針
2. 生活全般の解決すべき課題〈ニーズ〉
3. 週間サービスの内容
4. サービス担当者会議の要点
5. 支援経過

23 国際疾病分類はどれか。

1. ICD
2. ICF
3. ICF-CY
4. ICHI
5. ICIDH

24 診療報酬は通常何年ごとに改定されるか。

1. 2年ごと
2. 3年ごと
3. 4年ごと
4. 5年ごと
5. 6年ごと

25 短下肢装具で自立歩行が可能な二分脊椎児。

該当する機能残存レベルの上限はどれか。

1. L2
2. L3
3. L4
4. L5
5. S1

26 褥瘡の危険因子でないのはどれか。

1. 低栄養
2. 血圧の上昇
3. 体動の減少
4. 局所的な圧迫
5. 骨の突出部位

27 腰椎椎間板ヘルニアの疼痛誘発テストはどれか。

1. Adson テスト
2. Bragard テスト
3. Eichhoff テスト
4. Thomsen テスト
5. Yergason テスト

28 関節可動域測定(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995 年)に基づく関節角度測定の運動方向と参考可動域角度の組合せで正しいのはどれか。

1. 頸部屈曲 ————— 80 度
2. 胸腰部屈曲 ————— 45 度
3. 肩伸展 ————— 30 度
4. 股外転 ————— 25 度
5. 足屈曲(底屈) ————— 60 度

29 Parkinson 病でみられるのはどれか。

1. 痙 縮
2. 分回し歩行
3. 姿勢反射障害
4. 膝蓋腱反射亢進
5. Babinski 反射陽性

30 SF-36 の下位尺度に含まれないのはどれか。

1. 活 力
2. 栄養状態
3. 体の痛み
4. 社会生活機能
5. 全体的健康観

31 Down 症候群に特徴的な二次障害はどれか。

1. 体幹の側弯
2. 股関節の脱臼
3. 足部の内反変形
4. 環軸関節の亜脱臼
5. 膝関節の屈曲拘縮

32 アミロイドの沈着がみられるのはどれか。

1. Alzheimer 病
2. Huntington 病
3. Pick 病
4. Wernicke 脳症
5. 多発性硬化症

33 原発性骨粗鬆症の診断基準に含まれる脆弱性骨折の部位はどれか。

1. 椎 体
2. 上腕骨遠位部
3. 橈骨近位部
4. 大腿骨遠位部
5. 距 骨

34 運動軸が1つの関節はどれか。2つ選べ。

1. 顎関節
2. 距腿関節
3. 椎間関節
4. 腕橈関節
5. 下橈尺関節

35 末梢動脈疾患で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 足関節上腕血圧比が高い。
3. 間欠性跛行を呈することはない。
4. 閉塞性動脈硬化症の頻度が低い。
5. 下肢切断が必要になることがある。

36 糖尿病患者に対する運動療法で正しいのはどれか。

1. インスリン抵抗性を改善する。
2. 血糖値に関わらず推奨される。
3. 尿中への糖の排泄を目的とする。
4. Borg 指数で 17 程度が適している。
5. シックデイに関わらず推奨される。

37 急性心筋梗塞の胸痛の特徴で正しいのはどれか。

1. 数分以内に消失する。
2. 冷汗を伴うことが多い。
3. 感冒様の前駆症状がある。
4. 放散痛は生じないことが多い。
5. 硝酸薬の投与で速やかに消失する。

38 患者との面接時における開かれた質問はどれか。

1. 「右膝は痛みますか」
2. 「朝食を食べましたか」
3. 「退院後は何をしますか」
4. 「昨夜は熟睡できましたか」
5. 「椅子から立ち上がれますか」

39 ステロイドの副作用で正しいのはどれか。

1. 筋固縮
2. 低血圧
3. 低血糖
4. 大腿骨頭壊死
5. 高カリウム血症

40 正常成人の立位姿勢で持続的に活動している筋はどれか。

1. 腸腰筋
2. 大殿筋
3. 大腿四頭筋
4. 大腿二頭筋
5. ヒラメ筋

41 大腿義足歩行の立脚中期で体幹の義足側への側屈がみられた。

原因はどれか。2つ選べ。

1. 体重荷重線が足部内側にある。
2. 義足が非切断肢よりも長すぎる。
3. ソケット初期内転角が大きすぎる。
4. ソケット外壁の高さが不足している。
5. 義足側股関節外転筋群に筋力低下がある。

42 災害リハビリテーション支援で誤っているのはどれか。

1. 理学療法士は災害復興期から活動を開始する。
2. 被災者自身が廃用症候群を予防できるよう支援する。
3. 発災時に迅速な対応ができるように平時から対策する。
4. 災害規模によって数か月程度の長期的な支援が必要となる。
5. 支援統括組織に日本災害リハビリテーション支援協会 [Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team (JRAT)] がある。

43 神経伝導検査でF波の潜時延長と出現率減少がみられる疾患はどれか。

1. Guillain-Barré 症候群
2. Parkinson 病
3. 重症筋無力症
4. 進行性核上性麻痺
5. 多系統萎縮症

44 神経筋疾患と理学療法の組合せで正しいのはどれか。

1. Guillain-Barré 症候群 ————— Böhler 体操
2. 筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉 ————— 重錘を装着した歩行練習
3. ジストニア ————— 筋電図バイオフィードバック
4. 重症筋無力症 ————— 漸増抵抗運動
5. 多発性硬化症 ————— 交代浴

45 髄膜刺激徴候を誘発しやすい体位はどれか。

1. 側臥位
2. 端座位
3. 長座位
4. 背臥位
5. 腹臥位

46 脳の領域と機能の組合せで正しいのはどれか。

1. 角 回 ————— 情 動
2. 縁上回 ————— 空間的構成
3. Broca 野 ————— 聴 覚
4. 前頭前野 ————— 行動の抑制
5. Wernicke 野 ————— 運動のプログラミング

47 顔面の皮膚感覚を支配する脳神経はどれか。

1. 第Ⅰ脳神経
2. 第Ⅱ脳神経
3. 第Ⅲ脳神経
4. 第Ⅳ脳神経
5. 第Ⅴ脳神経

48 Wernicke-Mann 肢位の特徴で正しい組合せはどれか。

1. 肩関節 ———— 外転位
2. 肘関節 ———— 伸展位
3. 手 指 ———— 伸展位
4. 膝関節 ———— 伸展位
5. 足関節 ———— 背屈位

49 診療記録で正しいのはどれか。

1. 保存期間は1年間である。
2. SOAP の P は Problem である。
3. 紙媒体では鉛筆で記載してもよい。
4. 患者は自分の診療記録の開示を請求できる。
5. 時間がない場合は後日まとめて記載してよい。

50 感染症対策で正しいのはどれか。

1. 使用後の手袋は裏返しにして捨てる。
2. 手袋使用後の手指消毒は不要である。
3. 感染症患者以外には標準予防策は不要である。
4. マスクなしで咳をするときは手掌で口を覆う。
5. 空気感染予防のためには隔離室内の気圧を陽圧に設定する。

51 骨代謝で正しいのはどれか。

1. 骨芽細胞が分化して骨細胞になる。
2. 破骨細胞は間葉系幹細胞に由来する。
3. 骨形成が優位になると骨粗鬆症になる。
4. 副甲状腺ホルモンは骨形成を促進する。
5. 骨に負荷がかかると骨吸収が促進される。

52 関節と構造の組合せで正しいのはどれか。

1. 腕尺関節 ————— らせん関節
2. 手根間関節 ————— 鞍関節
3. 肩甲上腕関節 ————— 橢円関節
4. 橈骨手根関節 ————— 平面関節
5. 母指手根中手関節 ————— 球関節

53 味覚を支配する脳神経はどれか。

1. 三叉神経
2. 舌咽神経
3. 迷走神経
4. 副神経
5. 舌下神経

54 胃で正しいのはどれか。

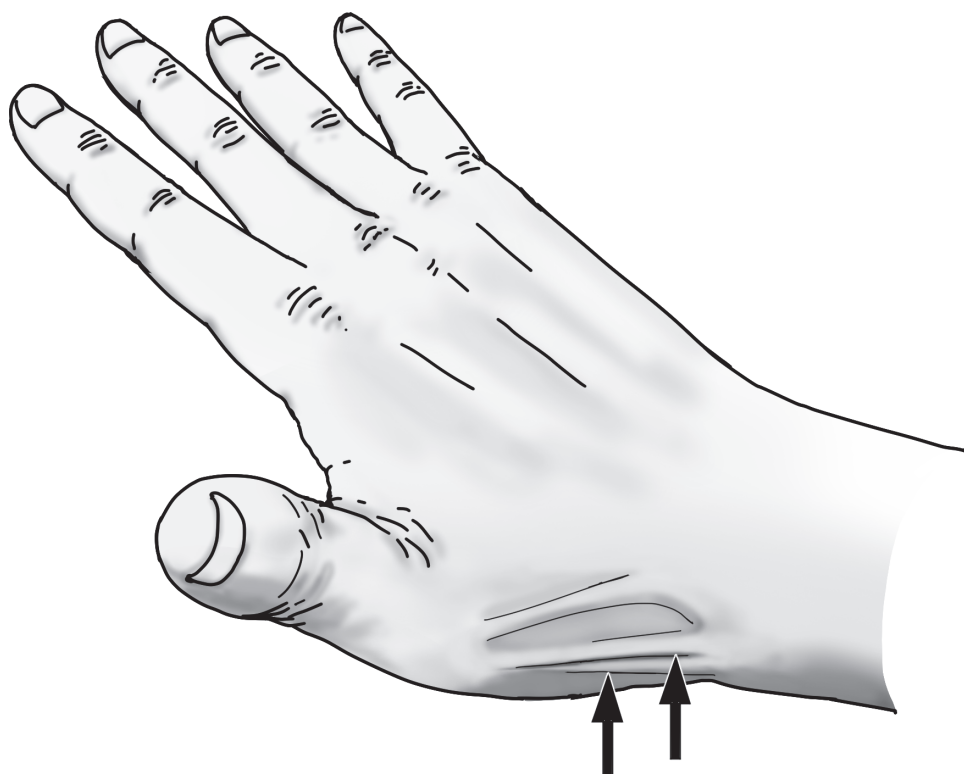
1. 幽門には弁がある。
2. 胃底は噴門より下部にある。
3. 噴門は第1腰椎レベルにある。
4. 幽門は第11胸椎レベルにある。
5. 胃切痕は大彎の遠位1/3にある。

55 平衡聴覚器で正しいのはどれか。

1. 蝸牛は内耳にある。
2. 内リンパと外リンパは交通している。
3. 耳管により内耳と咽頭は交通している。
4. 骨半規管は2つの半規管で構成される。
5. 鼓膜に付着している耳小骨はキヌタ骨である。

56 母指を橈側外転させた右手を図に示す。

矢印の腱はどれか。2つ選べ。



1. 短母指外転筋
2. 短母指伸筋
3. 長橈側手根伸筋
4. 長母指外転筋
5. 長母指伸筋

57 筋とその停止部の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩甲挙筋 ——— 肩甲骨の肩甲切痕
2. 小円筋 ——— 上腕骨の大結節
3. 上腕筋 ——— 橈骨粗面
4. 半膜様筋 ——— 腓骨頭
5. 前脛骨筋 ——— 第2中足骨底

58 皮質脊髓路に含まれるのはどれか。

1. 海馬
2. 視床
3. 大脳脚
4. 中心後回
5. 内包前脚

59 内頸動脈の分枝はどれか。

1. 顎動脈
2. 眼動脈
3. 舌動脈
4. 顔面動脈
5. 椎骨動脈

60 門脈に流入する血管はどれか。

1. 肝静脈
2. 奇静脈
3. 腎静脈
4. 脾静脈
5. 総腸骨静脈

61 心筋で正しいのはどれか。

1. 平滑筋である。
2. 心筋線維は多核である。
3. ギャップ結合がみられる。
4. ATP は嫌気性呼吸で産生される。
5. 収縮は運動神経のインパルスによって起こる。

62 筋紡錘の求心性線維はどれか。2つ選べ。

1. I a
2. I b
3. II
4. III
5. IV

63 体温で正しいのはどれか。

1. 体内の熱は呼気から放散される。
2. 熱産生は骨格筋に次いで心臓が大きい。
3. 激しい運動でも直腸温は 40℃を超えない。
4. 腹腔には体温の変化を検出する受容器がない。
5. 体温が 1℃上昇すると基礎代謝は約 1% 増える。

64 嫌気性解糖で正しいのはどれか。

1. TCA 回路が利用される。
2. ミトコンドリア内で行われる。
3. 供給エネルギーの持続時間は約 15 秒である。
4. グルコースはピルビン酸から乳酸に変換される。
5. グルコース 1 分子から 4 分子の ATP が得られる。

65 副交感神経の作用で分泌が促進されるのはどれか。2つ選べ。

1. 汗 腺
2. 涙 腺
3. 舌下腺
4. レニン
5. ノルアドレナリン

66 アルカローシスをきたすのはどれか。

1. 嘔吐
2. 飢餓
3. 下痢
4. 重症の喘息
5. CO₂ナルコーシス

67 体液性免疫で作動するのはどれか。

1. 単球
2. B細胞
3. 好中球
4. NK細胞
5. マクロファージ

68 排便中枢はどれか。

1. 第1～3胸髄
2. 第5～7胸髄
3. 第10～12胸髄
4. 第3～5腰髄
5. 第2～4仙髄

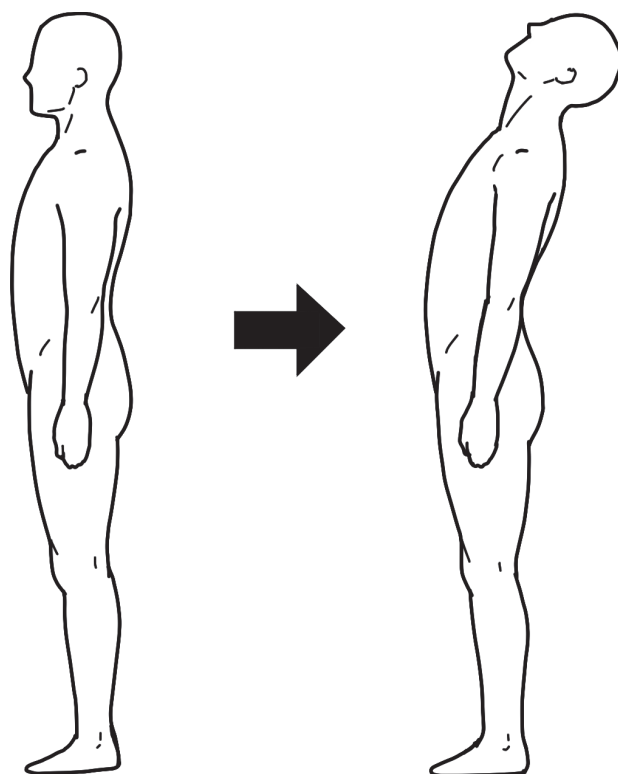
69 肩甲骨の筋と運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 僧帽筋上部線維 ———— 外転
2. 僧帽筋下部線維 ———— 上方回旋
3. 菱形筋 ———— 下制
4. 前鋸筋 ———— 下方回旋
5. 小胸筋 ———— 拳上

70 膝関節で正しいのはどれか。

1. 関節面は内側顆より外側顆が広い。
2. 前十字靭帯は屈曲運動の制限となる。
3. 屈曲位から伸展すると下腿は内旋する。
4. 大腿骨と脛骨の長軸は一直線上にある。
5. 屈曲の最終可動域に近づくとつれ滑り運動となる。

- 71 体幹の伸展運動を図に示す。
伸展を制動する靭帯はどれか。



1. 棘上靭帯
2. 棘間靭帯
3. 前縦靭帯
4. 後縦靭帯
5. 横突間靭帯

72 努力性呼気時に働く筋で誤っているのはどれか。

1. 腹直筋
2. 肋下筋
3. 外肋間筋
4. 内腹斜筋
5. 内肋間筋後部

73 上肢の筋と運動の組合せで正しいのはどれか。

1. 烏口腕筋 ————— 肩伸展
2. 上腕二頭筋 ————— 前腕回外
3. 上腕筋 ————— 肘伸展
4. 腕橈骨筋 ————— 肘伸展
5. 長橈側手根伸筋 ————— 前腕回内

74 運動学習で正しいのはどれか。

1. 運動学習の過程には小脳が関与する。
2. 運動学習の初期段階で手続き記憶が得られる。
3. 覚醒レベルとパフォーマンス向上は比例関係である。
4. 課題に習熟するとフィードバック制御で運動が行われる。
5. 練習量と達成度の関係を示す学習曲線は逆U字型である。

75 免疫反応で最初に産生されるのはどれか。

1. IgA
2. IgD
3. IgE
4. IgG
5. IgM

76 過形成で正しいのはどれか。

1. 細胞数は一定である。
2. 急性刺激により生じる。
3. 細胞の容積は増大する。
4. 刺激がなくなれば停止する。
5. 臓器のサイズは一定である。

77 リンパ浮腫への対応で正しいのはどれか。

1. 利尿薬で治療する。
2. 水分摂取を制限する。
3. 患肢の体毛を剃毛する。
4. 患肢の皮膚を保湿する。
5. 患肢を低い位置に保つ。

78 アポトーシスで正しいのはどれか。

1. 核が融解する。
2. 細胞の大きさは膨化する。
3. 細胞死は散在性に認められる。
4. 受動的に生じる細胞死である。
5. 細胞内容物は細胞外へ放出される。

79 無意識のなかに抑え込まれた欲動が精神症状として現れると想定し、その葛藤を明らかにすることによって症状の改善を目指すのはどれか。

1. 支持的精神療法
2. 精神分析療法
3. 認知行動療法
4. 森田療法
5. 来談者中心療法

80 数字の順唱によって評価できる記憶で最も適切なのはどれか。

1. 遠隔記憶
2. 近時記憶
3. 作動記憶〈ワーキングメモリー〉
4. 即時記憶
5. 手続き記憶

81 Erikson の心理・社会的発達論で高齢者が克服すべきなのはどれか。

1. 統合
2. 自発性
3. 自律性
4. 同一性
5. 基本的信頼

82 深部感覚障害で陽性となるのはどれか。

1. Barré 徴候
2. Kernig 徴候
3. Lasègue 徴候
4. Romberg 徴候
5. カーテン徴候

83 小脳障害でみられる症候はどれか。2つ選べ。

1. 筋緊張低下
2. 静止時振戦
3. ジスメトリー
4. 深部感覚障害
5. 病的反射陽性

84 嚥下機能で反回神経麻痺により障害される期はどれか。

1. 先行期
2. 準備期
3. 口腔期
4. 咽頭期
5. 食道期

85 出生後、消失するのが最も遅いのはどれか。

1. 吸啜反射
2. Galant 反射
3. 手掌把握反射
4. 足底把握反射
5. 交叉性伸展反射

86 多発性硬化症で正しいのはどれか。

1. 男性に多い。
2. 遺伝性の疾患である。
3. 温熱療法が効果的である。
4. 末梢神経の脱髄疾患である。
5. MRI 検査が診断に有用である。

87 AEDによる電氣的除細動の適応となるのはどれか。2つ選べ。

1. 心静止
2. 心室細動
3. 心室頻拍
4. 洞性頻脈
5. 房室ブロック

88 神経ブロックで正しいのはどれか。

1. 三叉神経痛の治療に硬膜外ブロックを行う。
2. 星状神経節ブロックの合併症に嘔声がある。
3. ボツリヌス毒素の作用部位は筋内神経である。
4. ボツリヌス毒素注射の効果持続期間は約3日である。
5. ボツリヌス毒素注射は Lambert-Eaton 症候群に適応がある。

89 女性に有病率の高い疾患はどれか。

1. 関節リウマチ
2. 強直性脊椎炎
3. 大腿骨頭すべり症
4. 特発性大腿骨頭壊死
5. 腰椎椎間板ヘルニア

90 腰椎椎間板ヘルニアで正しいのはどれか。

1. 小児期に多く発生する。
2. 膀胱直腸障害は生じない。
3. 人口の約 15 % が罹患する。
4. Myerson 徴候は陽性である。
5. 脱出髄核は吸収されることがある。

91 くも膜下出血の早期診断で優先度の高い検査はどれか。

1. 腰椎穿刺
2. 頭部 CT 検査
3. 頭部 X 線検査
4. 脳血管造影検査
5. 脳血流シンチグラフィ

92 脳血管障害のうち、日本で 2021 年以降に発症数が最も多いのはどれか。

1. 脳梗塞
2. 脳出血
3. くも膜下出血
4. 脳静脈血栓症
5. 慢性硬膜下血腫

93 Duchenne 型筋ジストロフィーで正しいのはどれか。

1. 遺伝性疾患である。
2. 女性に多く発症する。
3. 主に成人後に発症する。
4. 感染が発症の契機となる。
5. 平均寿命は約 60 歳である。

94 尿毒症で正しいのはどれか。

1. 腎不全の初期にみられる。
2. 代謝性アシドーシスを示す。
3. 低カリウム血症を生じやすい。
4. 透析患者の死亡原因で最も多い。
5. 血清クレアチニン濃度は低下する。

95 周術期の肺塞栓症で誤っているのはどれか。

1. 呼吸困難を生じる。
2. 突然死のリスクが高い。
3. 歩行開始時に発症しやすい。
4. 予防のため安静臥床とする。
5. 下肢の静脈血栓が原因となることが多い。

96 自殺危険率の高いうつ病患者の特徴でないのはどれか。

1. 女性
2. 精神科入院歴
3. 自殺企図の既往
4. 不安障害の合併
5. 薬物依存の合併

97 常染色体のトリソミーで引き起こされる疾患はどれか。

1. Down 症候群
2. Klinefelter 症候群
3. Turner 症候群
4. von Recklinghausen 病
5. フェニルケトン尿症

98 統合失調症の陽性症状はどれか。2つ選べ。

1. 快感消失
2. 会話の貧困
3. 幻覚
4. 注意の障害
5. 連合弛緩

99 うつ病の症状はどれか。

1. 観念奔逸
2. 誇大妄想
3. 思考奪取
4. 思考途絶
5. 無価値感

100 強迫症〈強迫性障害〉の症状で正しいのはどれか。

1. 強迫行為中の記憶は残らない。
2. 家族を巻き込むことは稀である。
3. 強迫観念は睡眠中も持続している。
4. 強迫行為を命令する幻聴に怯えている。
5. 強迫観念を不合理であると認識している。

